

完了した橋梁から修繕工事を予定している。桜川暗渠の調査結果は強度的に問題はなかったものの床盤下面鉄筋の予防保全として対策工事が必要で、その経緯は地元代表者に報告済である。今後も地元の方と協議しながら暗渠の長寿命化対策に努めたい。

問 災害時における初動体制の設定と職員の配置と防災情報メールの配信・受信状況は。市内在住の職員数、市外からの通勤者の人数は。それに関連して職員採用時に市内在住者の採用枠を拡充することで災害時の初期体制の安定に繋がるのではないかと。また、市内在住の市役所OB、OGの経験を活かせる協力体制は整っているのか。

答 初動体制は3段階のレベルで職員動員を行っているが、レベル1で15名、レベル2で110名、レベル3で400名となっており、大規模地震発生時で60分以内には約79%の職員の参集が可能である。また職員OB等の活用は再雇用者や元職員を含め災害発生後の安定した行政サービスや地域防災の一翼を担ってもらえると考える。安心・安全メ

ールの運用は市民用として登録者数1万3,331名の方に気象、避難情報を、職員用には職員839名、消防団、教職員311名に各レベルの参集情報を発信している。危機管理の観点から市内在住者に限った新規採用が可能かどうかという点については地方公務員法の規定により、居住地を限定した採用はできないと考えている。



かしはら安心パーク

環境

問 香久山公園への来訪者が利用するトイレについて、簡易トイレの設置や昆虫館のトイレを開放することは可能か。隣接する墓園利用者から早朝にはトイレの使用ができない。場所がわかりにくい等の声を

聞くが、対策は。

答 香久山公園付近には香久山体育館、昆虫館、香久山墓園、墓園センターのトイレを利用していただいている。香久山体育館と昆虫館は年末年始を除き勤務時間内は休館日も利用は可能である。早朝にも利用できるようにとの要望にこたえるべく現在は墓園センターにて、早朝、夕方も利用が可能となっている。場所はわかりにくいことについては、現在各所に設置している看板の一部をトイレ案内板表示用として設置していきたい。

問 平成24年に全国市議会議長会の調査団として欧州に視察に行き、行政施策の実情について調査研究をおこなったが、その中でドイツの街は主要市街地部に50メートルおきにゴミ箱や灰皿が設置され、美観が保たれており感心した経験がある。本市には景観条例、美しいまちづくり条例等があるが、空き地・空き家対策も含めた包括的な美化に関する条例が必要ではないか。

答 本市の歴史的資産などを次世代に引き継いでいくことの重要性は当然のこととして、市街地における美しさも景観

上、環境上重要な位置づけとして捉えている。個々の条例の運用により包括的な美化につながるものと考ええるが、空き地・空き家対策は既存条例に含めるか否か、また、包括的な条例を制定すべきか等も検討したい。

問 ごみ箱の設置、喫煙場所の設置と本市として快適な住みよい環境と生活を守るための条例を早急に検討してもらいたい。

答 景観について視察地で学ばれた美しい街づくりを本市の街づくりに生かすという高いレベルの提案だが、今後、今ある条例を含めて包括的な条例とすべきか検討する。

市税のコンビニ収納

県下の市町村の数は。また、最近3年間の市税の口座振替による納付件数とその割合は。

答 地方団体の導入状況は全国で平成25年7月1日現在、都道府県では47団体すべてと市町村では1,786団体中829団体が導入。奈良県では平成26年4月1日現在39団体中21団体が導入している。市税の口座振替による納付件数とその割合は平成22年度は4万6,439件で35.2%、平成23年度は4万6,661件で35.2%、平成24年度は4万6,954件で34.9%となっている。

問 新しい取組みとして本市でも早い段階のコンビニ収納の導入が必要と思われるが、これまでこの制度を実施してこなかった理由と今後の導入実施の予定は。

問 2年ほど前、市税のコンビニ収納について佐賀市の現状を視察したが、導入には高額な収納代行手数料がネックとなったものの、市民の利便性向上の観点から実施したところ収納率が上がり、税収入が増加したとのことである。現在、税のコンビニ収納を導入している全国の地方団体と

答 市税のコンビニ収納導入については調査、研究を行っているが、費用対効果の面で問題があり、実現に至っていない。しかし、平成28年1月からのマイナンバー制度の導入や平成30年4月からの総合窓口の実施にあわせて、電算システムの最適化を計画しており、新システムではコンビ